

令和8年度予算の概要

「空港開港100年」
千歳のさらなる百（飛躍）予算



令和8年3月
北海道千歳市

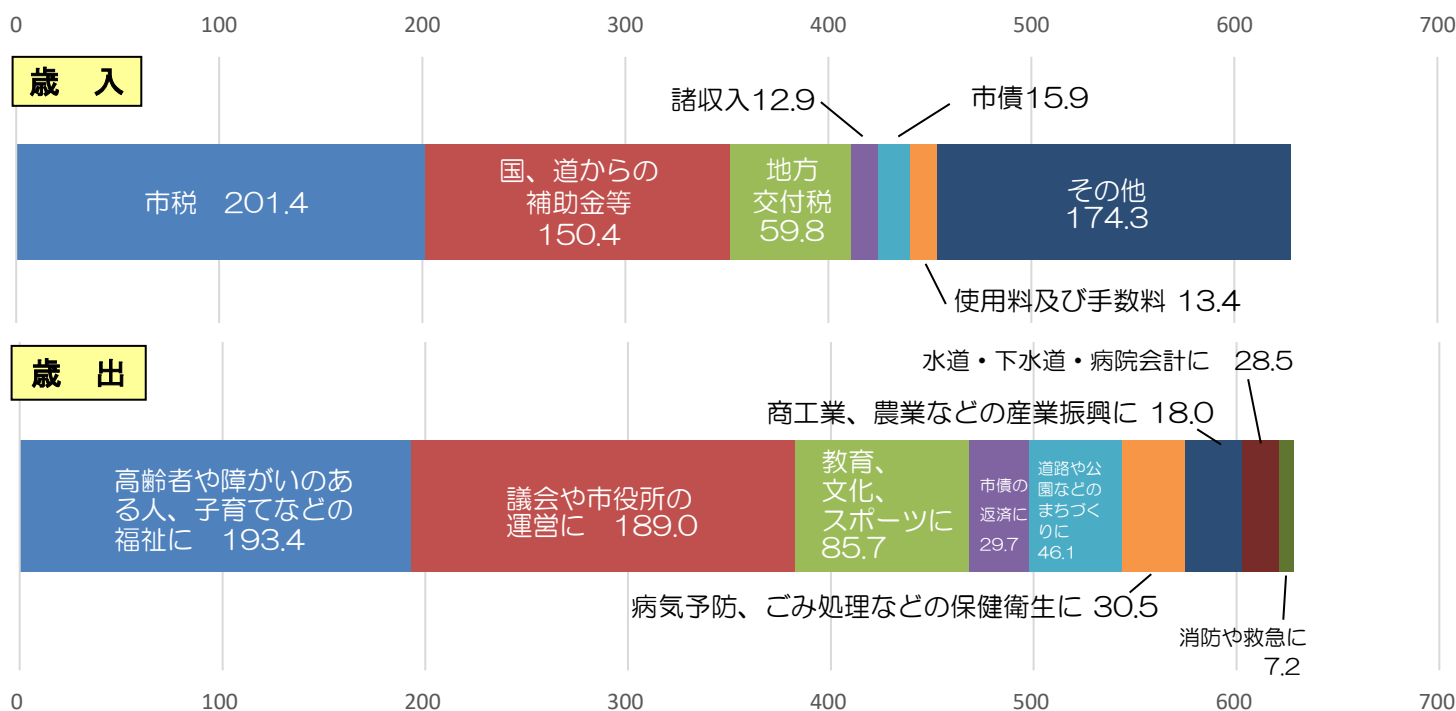
令和8年度各会計予算の状況

全会計 1,011億8千万円

一般会計
628億1千万円

税金などの収入で市民生活や教育、福祉などの基本的な事業を行う会計です。

(単位：億円)



特別会計
173億3千万円

料金や保険料などの収入で特定の事業を行う場合などに設ける会計です。

公営企業会計
210億4千万円

民間企業と同じように、独立採算性を原則としている会計です。

国民健康保険	78億4,231万円
土地取得事業	7億1,615万円
公設地方卸売市場事業	7,377万円
霊園事業	3,090万円
介護保険	65億2,285万円
後期高齢者医療	17億4,616万円
土地区画整理事業	4億222万円

水道事業	52億7,148万円
下水道事業	65億6,041万円
病院事業	92億365万円



千歳市の一般会計予算を目的別に、 市民1人あたりの金額に置き換えると…

1人あたり

64万8千円

(令和8年度一般会計予算を、令和8年3月1日現在の人口96,894人で割ったもの。)

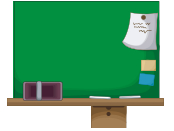
高齢者や障がいのある人、子育てなどの福祉のために
20万円



議会や市役所の運営のために
19万5千円



教育、文化、スポーツの振興のために
8万8千円



市債(借金)の返済のために
3万1千円



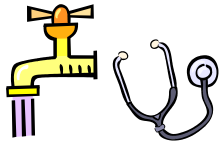
道路や公園などのまちづくりのために
4万8千円



病気予防、ごみ処理などの保健衛生のために
3万1千円



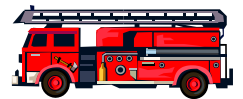
水道・下水道、病院会計に
2万9千円



商工業、農業などの産業振興のために
1万9千円

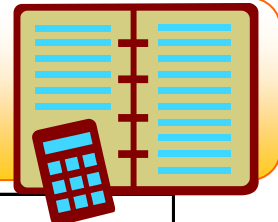


消防や救急のために
7千円



※千歳市の借金残高(約252億円)を市民1人あたりに換算すると、約26万1千円になります。

市民1人あたりの金額を性質別に、 家計簿に置き換えると…



千歳市の家計簿

支出		収入	
食費 (人件費)	8万8千円	給料 (市税)	20万8千円
光熱水費・電話代 (物件費)	13万7千円	諸手当 (国・道支出金)	15万5千円
医療費 (扶助費)	14万3千円	家族からの仕送り (地方交付税、交付金、譲与税)	15万5千円
仕送り・小遣い (補助費等、投資・出資、繰出金、貸付金)	12万5千円	同居家族からの収入 (使用料及び手数料、分担金及び負担金)	1万5千円
貯金の積み立て (積立金)	2万1千円	財産の運用による収入 (財産収入)	1万3千円
家の改修、家電の購入 (維持補修費、投資的経費)	10万3千円	貯金の活用 (繰入金、繰越金)	7万3千円
ローンの返済(元利) (公債費)	3万1千円	親類からの返済金など (諸収入)	1万3千円
		新たなローン借入 (市債)	1万6千円
	64万8千円		64万8千円

令和8年度の主な実施事業

1. あたたかさとながりを心で感じられるまち

長都駅前遊びと学びの複合施設整備事業費	3億4,059万3千円（新規）	介護人材確保・育成・定着促進事業費	1,146万4千円（新規）
ちとせモール（勇舞8丁目）2階に、複合交流拠点施設として、屋内型こどもの遊び場と、学習スペース等も備えた図書館分館の整備を実施します。（令和9年4月オープン予定）		介護・障がい福祉サービスの人材確保、育成、定着促進を図るため、人材確保に向けた支援窓口を設置するほか、資格取得・更新に必要な研修費用を負担する事業者に対し、費用の一部を助成します。	
特定教育・保育施設給付事業費/地域型保育施設給付事業費	40億6,149万9千円	予防接種推進事業費	4億6,235万9千円
教育・保育施設の第2子に係る保育料の算定について、令和8年9月から、保護者の所得制限及び多子計算に係る「きょうだいの年齢制限」を撤廃し、0～2歳児の第2子の保育料を完全無償化します。		予防に係る定期接種として、RSウイルスのワクチン（妊娠28週から37週に至るまでの方が対象）、高用量インフルエンザのワクチン（75歳以上が対象）を新たに実施します。	
市民健康診査事業費	1億3,033万8千円	産後ケア施設改修費補助事業費	2,278万6千円（新規）
がん治療等に伴う外見変化による心理的負担を軽減し、就労等の社会参加の継続および療養生活の質の向上を支援するため、ウィッグ等の購入費用の助成を行うアピアランスケア補助金を開始します。		デイサービス等の受け入れ枠の拡大や宿泊型の開始に向けた環境整備を行うため、市内産後ケア施設（委託事業所）に対し、修繕・改修に要する費用の一部を助成し、産後ケアの拡充を図ります。	

（他の主な実施事業）

- ・高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定経費
- ・重層的支援体制整備事業費
- ・高齢者・障害者福祉サービス利用券助成事業費
- ・祝梅在宅福祉センター施設修繕事業費
- ・自立支援給付事業費
- ・障がい者計画・障がい福祉計画策定経費
- ・総合福祉センター環境改善事業費
- ・障害児給付事業費
- ・子ども医療費助成事業費
- ・保育士等確保支援事業費
- ・学童クラブ事業費
- ・こども誰でも通園制度実施支援事業費
- ・保育所等防犯対策強化整備事業費
- ・認定こども園ひまわり修繕事業費
- ・いずみさわ児童館改修事業費
- ・生活保護事業費
- ・休日夜間急病センター運営事業費
- ・産前・産後ケア事業費 など

2. 豊かな自然を育み快適で住みよいまち

千歳美々ワールド周辺環境影響調査事業費	3,401万1千円	資源回収事業費	5,585万2千円
次世代半導体製造工場の立地による周辺環境への影響を把握するため、美々川・千歳川や地下水の水質調査を行います。なお、令和8年度は、千歳川における調査箇所を追加し、実施する予定です。		市内の各町内会等が行う集団資源回収には、ちとせ環境と緑の財団から資源回収量に応じて奨励金が交付されておりますが、昨今の物価上昇を加味し、奨励金単価を1kg当たり4円から6円に増額します。	

（他の主な実施事業）

- ・共同受信施設設置事業費
- ・道央廃棄物処理組合経費
- ・道央廃棄物処理組合最終処分場建設事業費
- ・塵芥収集運搬業務経費
- ・焼却処理場煙突撤去事業費
- ・環境センター屋上防水整備事業費 など

3. 災害や危険から暮らしを守るまち

Jアラート受信機更新事業費 1,312万3千円（新規）	救急情報システム整備事業費 1,275万5千円（新規）
災害や国際的な緊急事態に対して、迅速かつ正確な情報を提供するJアラート（全国瞬時警報システム）受信機等の更新整備を実施します。	救急隊が現場で収集した傷病者情報をリアルタイムで医療機関に送信・共有できるシステムを導入し、より迅速かつ正確な情報伝達の実施を図ります。

（他の主な実施事業）

- ・暴力追放・防犯対策事業費
- ・交通安全推進事業費
- ・火災予防等推進普及事業費
- ・救急業務経費
- ・救急備品等整備事業費
- ・札幌圏共同消防通信指令システム運用業務経費
- ・消防団運営業務経費
- ・防災訓練事業費
- ・自主防災組織育成事業費
- ・重要給水施設耐震化事業費
- ・向陽台出張所改修事業費
- ・西出張所改修事業費
- ・祝梅出張所改修事業費 など

4. 充実した学びと豊かな文化・スポーツのまち

勇舞中学校校舎増築事業費 5億6,208万2千円（新規）	給食提供業務経費 10億3,112万5千円
勇舞中学校は、生徒数の増加に加え、35人学級制度の導入拡大や特別支援学級の設置を予定しており、教室数が不足することから、6教室を有する校舎の増築を実施します。	国の制度に基づき、保護者負担額の無償化を行います。 （賄材料費のうち、国補助を超える部分について、市が補てんします。）
市民文化センター設備改修事業費 7,564万4千円（新規）	市民球場改修事業費 5,100万円（新規）
大ホールの吊物操作制御盤等の更新を実施し、公共施設の適切な維持管理に努めます。	内野ラバーフェンスの更新を実施し、公共施設の適切な維持管理に努めます。

（他の主な実施事業）

- ・アイヌ文化発信事業費
- ・修学支援事業費
- ・特別支援教育事業費
- ・学校活動支援事業費
- ・小中学校就学援助事業費
- ・小中学校ICT機器等整備事業費
- ・小中学校改修事業費
- ・中学校冷房設備整備事業費
- ・高齢者学級開催事業費
- ・指定史跡保存管理事業費
- ・文化財普及啓発事業費
- ・新学校給食センター整備事業費
- ・スポーツ施設設備更新等事業費
- ・青葉公園庭球場改修事業費
- ・温水プール改修事業費
- ・公立大学法人運営事業費
- ・公立大学法人修学支援事業費
- ・地方大学・地域産業創生事業費 など

5. 地の利と資源を生かした産業のまち

千歳美々ワールド整備事業費	9,441万6千円	地元就職・人材確保支援事業費	2,562万1千円
次世代半導体製造工場の事業活動に必要な道路などのインフラ整備を適切に進めるとともに、上下水道、電力、ガス等の関連インフラ整備の全体調整などの業務を実施します。		市内企業の人材確保及び定着の強化を図るため、合同企業説明会や高校生の地元就職・定着支援を継続するとともに、新たに専門家による伴走型支援を実施し、企業の人材確保への支援を強化します。	
クマ防除経費	920万円	国際交流事業費	1,968万6千円
クマの出没が増加している状況から、迅速な現場対応を行うため、常勤隊員（ガバメントハンター）の配置、専用車両の導入を行うほか、クマ防除隊の安全を守るための盾やプロテクター等の装備品の購入等を行います。		外国人住民との共生を推進するため、地域で孤立する外国人や言葉の壁により様々な相談ができない外国人に対し、多言語対応ツールを活用した相談窓口を設置するほか、外国人が気軽に日本語や日本で生活ルール等を学ぶことができる場を提供します。	

（他の主な実施事業）

- ・次世代半導体拠点推進事業費
- ・新規就農者育成総合対策事業費
- ・ヒメマス地域特産品ブランド化事業費
- ・中小企業対策支援事業費
- ・観光客受入体制整備支援事業費
- ・経営安定化対策事業費
- ・スマート農業普及推進助成事業費
- ・企業誘致推進事業費
- ・商業等活性化事業費
- ・イベント支援事業費
- ・有害鳥獣等駆除事業費
- ・ヒメマス保護振興事業費
- ・立地企業振興事業費
- ・観光PR事業費
- ・観光機関連携業務経費 など

6. 暮らしやすく便利な都市基盤があるまち

千歳市まちなか再構築プロジェクト事務経費	312万7千円（新規）	若年世帯・子育て世帯定住促進事業費	2,535万9千円（新規）
まちの中心部にこれまで想定していなかった変化が発生しており、中心市街地のあり方について再構築が必要なことから、目指すまちなかの姿やエリアコンセプト等を明確に示した「まちなかランドデザイン」、「まちなか開発誘導指針」を策定します。		物価高騰などにより新築住宅が高騰している中、若い世代の本市への定着や、既存住宅の流通促進を図るため、住宅金融支援機構の金利優遇措置を活用できるよう、新築又は中古の物件を取得する若年世帯等に補助金を支給し、住環境の充実を図ります。	
2026ちとせ・空港開港100年記念事業費	1億918万3千円	市道整備事業費	7億19万3千円
令和8年に空港開港100年を迎えるにあたり、記念誌等の作成を進めるとともに、実行委員会の取組として、記念式典や市民パレードの開催のほか、音楽イベント等を実施します。		市が管理している幹線・補助幹線・郊外・生活道路のうち、ひび割れや凹凸が発生している路線について、改良や修繕等の工事を実施し、地域住民の利便性の向上や生活環境の改善を図ります。	

（他の主な実施事業）

- ・バス路線確保対策補助事業費
- ・まちなか地域交流推進事業費
- ・パートナーシップ排雪事業費
- ・街路灯LED化整備事業費
- ・市内公園整備事業費
- ・地域公共交通利用促進事業費
- ・道路維持管理業務経費
- ・橋梁長寿命対策事業費
- ・ロードヒーティング更新事業費
- ・千歳川河川緑地整備事業費
- ・自動運転社会実装推進事業費
- ・除排雪事業費
- ・29号通整備事業費
- ・新土地利用調整業務経費
- ・インクルーシブ遊具整備事業費 など

7. 多彩な市民とオール千歳で挑戦するまち

町内会育成事業費	4,015万9千円	町内会備品等整備事業費	1,011万4千円（新規）
町内会が抱える様々な課題にきめ細かく継続的に対応するため、千歳市町内会連合会を通じて各町内会に交付する補助金を1世帯あたり290円から500円に増額するとともに、1町内会当たり3万円の定額補助を新設します。		町内会活動に必要な備品や町内会館の改修や修繕、敷地の整備などの費用の90%を助成する制度を新設し、町内会による地域活動を支援します。	

（他の主な実施事業）

- 自衛隊体制強化要望活動事業費
- 本庁舎修繕事業費
- 西庁舎外壁等改修事業費
- 市有財産管理業務経費
- 根志越市有地売払い事業費
- メディア活用事業費
- 市民協働推進事業費
- 男女共同参画推進事業費
- ふるさと千歳応援事業費
- 自衛隊連絡調整業務経費
- （仮称）大和地区コミュニティセンター整備事業費
- 公開型・統合型GIS整備事業費
- 千歳ポータルアプリ導入事業費 など

千歳市の財政に関するお問い合わせは・・・

千歳市総務部財政課 Tel : 0123-24-0541 (直通)